

平成3年12月号

No.438 每月15日発行

## 会場いっぱいに秋の歌



▲吹奏楽部を中心に、この日のために結成した「柿岡中混声合唱団」



▲3年前、有明中学校区内のお母さんたちで結成した「コール有明」

県民ふれあいコンサートが十一月十七日、中央公民館で開かれました。これは合唱を通して音楽芸術に参加する機会をつくるのが目的。町からは芦穂小（五・六年生）、恋瀬小（五・六年生）、柿岡中（吹奏

樂部など）そしてママさんコーラスのコール有明のみなさんが、日ごろの練習の成果を発表しました。発表者と観客合わせて七百五十名が参加。「みんなで歌おう」では、全員で秋の歌を合唱しました。

# ふれあいまつり

第2回八郷ふれあいまつりが、11月16日と17日の2日間、盛大に繰り広げられました。

県民ふれあいコンサート'91や郷土芸能発表、各種作品の展覧会や展示即売会、健康相談教室、キャラクターショーと盛りだくさんの催しで、会場となった中央公民館、総合運動公園はたくさんの人でにぎわいました。

また、柿岡の商店街で繰り広げられた柿岡城まつりも大名行列など趣向が凝らされ、こちらもおおいににぎわいをみせていました。



看護婦さん、痛くないようにお願いします



ボールプールに子供たちも大はしゃぎ



自慢の作品が並べられました



ボールプールに子供たちも大はしゃぎ

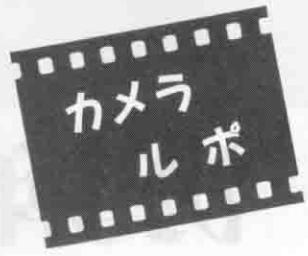


黄門様、そのままテレビに出ても貫禄十分



アツ、あれはなんだ!





# 八郷

真家みたま踊りも総出演



けつこうなお点前でございます



あのお姫様、私の若いころにソックリ  
それにもしてもこの団子おいしいね



陸上自衛隊の音楽隊も特別出演



今日はおしとやかにしなくちゃね  
それでもカツラつて重いのね



お殿様のお通り



# 決算報告・町づくり

## 一般会計

歳入 82 億 6559 万円

歳出 74 億 425 万円

歳入は前年度に比べ、11億1,967万円の増となりました。国が地方公共団体へ交付する地方交付税は29億6,306万円で、歳入全体の35・8%を占め、前年比7・4%の伸びとなりました。次いでみなさまから納めていただく町民税や固定資産税などの町税は18億2,566万円で、前年比16・6%の伸びです。以下財産収入・繰越金・繰入金などが14億6,093万円(30・1%増)、特定の事務・事業を行うとき県から補助される国庫支出金は、10億7,395万円(21・9%増)、国税として徴収され、そのまま町に与えられる地方譲り税などが6億224万円(16・3%増)と続きます。

歳入は前年度に比べ、11億1,967万円の増となりました。国が地方公共団体へ交付する地方交付税は29億6,306万円で、歳入全体の35・8%を占め、前年比7・4%の伸びとなりました。次いでみなさまから納めていただく町民税や固定資産税などの町税は18億2,566万円で、前年比16・6%の伸びです。以下財産収入・繰越金・繰入金などが14億6,093万円(30・1%増)、特定の事務・事業を行うとき県から補助される国庫支出金は、10億7,395万円(21・9%増)、国税として徴収され、そのまま町に与えられる地方譲り税などが6億224万円(16・3%増)と続きます。

歳入は前年度に比べ、11億1,967万円の増となりました。国が地方公共団体へ交付する地方交付税は29億6,306万円で、歳入全体の35・8%を占め、前年比7・4%の伸びとなりました。次いでみなさまから納めていただく町民税や固定資産税などの町税は18億2,566万円で、前年比16・6%の伸びです。以下財産収入・繰越金・繰入金などが14億6,093万円(30・1%増)、特定の事務・事業を行うとき県から補助される国庫支出金は、10億7,395万円(21・9%増)、国税として徴収され、そのまま町に与えられる地方譲り税などが6億224万円(16・3%増)と続きます。

歳入は前年度に比べ、11億1,967万円の増となりました。国が地方公共団体へ交付する地方交付税は29億6,306万円で、歳入全体の35・8%を占め、前年比7・4%の伸びとなりました。次いでみなさまから納めていただく町民税や固定資産税などの町税は18億2,566万円で、前年比16・6%の伸びです。以下財産収入・繰越金・繰入金などが14億6,093万円(30・1%増)、特定の事務・事業を行うとき県から補助される国庫支出金は、10億7,395万円(21・9%増)、国税として徴収され、そのまま町に与えられる地方譲り税などが6億224万円(16・3%増)と続きます。

### 歳入の状況

このうち繰越明許とともに平成3年度へ繰り越すべき一般財源の2億7,329万円を差し引いた実質収支は、5億8,805万円となり、前年比4・5%増となりました。

### 一般会計

町が特定の事業を行ったときに必要な財源を調達するための地方債は、3億3、975万円(13・4%増)です。

### 歳出の状況

歳出では前年度に比べ、8、745万円(対前年比14・2%増)で、歳出全体の21・2%を占めました。

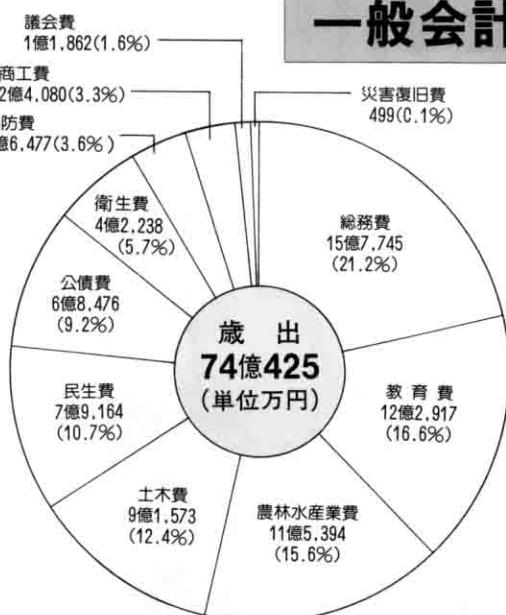
統いて園部中学校校舎改築事業などが含まれている教育費12億2,917万円(14%増)の順になりました。

土木費は、住宅・宅地関連公共施設整備事業や地域改善対策事業などにより9億1,573万円(83・6%増)になりました。

また、商工費はふれあいの森整備事業が増額したもののが、國民宿舎改築事業が完了したことで、全体的に2億4,080万円と公債費6億8,477万円(3・6%増)となりました。民生費7億9,164万円(10・7%)なりました。民生費7億9,164万円(10・7%)なりました。

歳出は前年比ほぼ横ばいに。平成2年度は災害が発生しなかつたため復旧費は、499万円(0・1%増)となりました。

### 一般会計決算の内訳



繰越明許費 → 2億7,329万円

実質収支額 → 5億8,805万円

# 住民本位の・平成2年度

平成2年度の町の決算が12月の議会で認定されました。一般会計と特別会計を合わせた当初予算総額104億7,566万5千円に対して、一般会計8回、特別会計6回の補正予算を組み、経費の適正化をはかるとともに、住みよい町づくりのため、時代の要請に応える各種事業を実施してきました。今後とも健全な財政運営をはかっていきます。

## 特別会計 (万元)

	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	18億7,078	16億2,029	2億5,049
老人保健事業	12億1,092	11億6,762	4,330
フラワー・ヒル汚水処理施設管理事業	1,463	1,212	251

## 水道事業企業会計 (万元)

	収入	支出	差引
収益的収支	4億 755	4億3,017	△2,262
資本的収支	1億8,711	2億 484	△1,773

## 町債残高 (平成2年度末現在)

一般会計	46億8,973万円
水道事業企業会計	29億3,852万円

## 特別会計

一般会計のほかに、国民健康保

険事業、老人保健事業、フラワー・ヒル汚水処理施設管理事業の3つ

の特別会計と水道事業の企業会計

があります。

それぞれの特別会計・企業会計

の決算額は表のとおりです。国民

健康保険事業の収支額2億5,0

49万円は、これから医療費の

伸びも考慮して翌年度へ繰り越す

ことになりました。

老人健険事業の収支額4,33

0万円は、支払基金、国・県そし

て町へ返戻することになります。

フラワー・ヒル汚水処理施設管理

事業は、2億円を基金にその利子

と使用料で柿岡地内にあるフラワ

ー・ヒルの汚水処理施設を管理するもので、収支額25

1万円は翌年度以降に繰り越されま

す。

水道事業企業会

計は、使用料を徴

収し、事業運営を行

う収益的収支が

2,262万円の赤字。固定資産や

原価消却による資

本的収支は1,7

73万円の赤字と

なりました。

平成2年度末現

在の町債は表のとおりです。

## 農林業の活性化を重点に

農業生産の振興を図るため、上青柳

地区構造政策モデル集落整備事業や自立農業確立緊急対策などの各種補助事

業を導入し、農業の活性化をはかつて

きました。農業基盤の確立としては排水路の改修、農道の整備に力を入れ

てきました。

林業では、松くい虫被害森林伐地復

旧事業や、したけの集出荷施設、鳴滝

線林道の舗装を行いました。さらに、

商工観光関係では、各種融資事業の利

子補給、フラワー・パーク脇のふれあい

の森整備事業で展望台などの整備、國

民宿舎つくばねについては、ファミリ

ース・ボーツ公園整備事業でゲートボーラー場の整備をいたしました。



自立農業確立緊急対策事業で  
ハウスを建てシクラメンを栽培

## I 産業の振興(主な内容と事業費)

▷ 農業委員会活動事業	1,170万円
▷ 農業者年金業務の推進	102万円
▷ 農業後継者の配偶者対策事業	121万円
▷ 農業振興対策事業(構造政策モデル集落、自立農業確立緊急対策、霞ヶ浦水質浄化畜産環境対策、不良土壌改善対策、集団転作推進補助金など)	1億9,613万円
▷ 農地流動化事業	187万円
▷ 農村基盤総合整備事業	303万円
▷ 農業集落排水事業	3,838万円
▷ 農業基盤の整備(県営水田農業確立排水対策特別、県単土地改良、団体営農道整備、農林業同和対策、県単農道整備)	2億8,763万円
▷ フラワー・パーク管理委託料	1,000万円
▷ 花き総合指導事業委託料	1,890万円
▷ 農村集落センター建設への助成	130万円
▷ 林業振興事業	6,916万円
▷ 商工振興への補助金等	1,922万円
▷ 観光の推進及び施設の整備等	1億722万円
(ふれあいの森及びファミリースポーツ公園整備含)	
▷ 国民宿舎つくばね施設の管理運営委託	2,000万円

## 2 教育文化の向上 (主な内容と事業費)

▷ ふるさと創生人材育成事業	220万円
▷ 学校施設の整備	
(1) 小学校付帯施設整備	440万円
(2) 中学校校舎改築事業(園部中)	4億2,568万円
▷ 学校管理	
(1) 小学校の施設営繕	1,837万円
(2) 中学校の施設営繕	3,832万円
▷ 学校教育の振興	
(1) 教職員の研修・研究、児童・生徒の活動に補助	1,041万円
(2) 教材備品の整備 (小学校関係)	1,233万円
(3) 教材備品の整備 (中学校関係)	2,252万円
▷ 社会教育の振興	
(1) 青少年教育の推進	188万円
(2) 婦人教育の推進	90万円
(3) 成人教育の推進	553万円
(4) 芸術文化の振興	1,022万円
(5) その他の社会教育	134万円
▷ 総合運動公園修繕費	187万円
▷ スポーツ、レクリエーション活動の振興	1,317万円
▷ 社会体育施設の整備	307万円



町子ども会連合会のスキー教室

学校教育では、園部中学校校舎改築、小中学校の施設修繕及び教材備品の整備などをいたしました。

研究の中には、学力向上対策補助金や研修派遣補助金などが含まれています。

各学校の運動会への補助金は総額108万円でした。

人間性豊かな人づくりと明るい家庭や地域づくりを目的とした社会教育は、さまざまな年代別に、きめ細かな学級講座などを実施してきました。また、芸術文化では、町文化協会への援助、国・県・町指定文化財などの保護顕彰を進め、町総合運動公園を核とした各種スポーツ・レクリエーションの活動にも力を入れました。

## 3 対話・環境の充実(主な内容と事業費)

▷ 広報やさと等の発行	410万円
▷ 公聴事業 (町づくり対話教室など)	210万円
▷ 八郷ふれあいまつり	300万円
▷ コミュニティ助成事業(両柄・山寺地区)	100万円
▷ 交通安全施設の整備	220万円
▷ 土地利用計画の策定	721万円
▷ 各種統計調査	936万円
▷ 地籍調査事業 (吉生・峯寺地区)	2,850万円
▷ 道路維持補修	2,076万円
▷ 道路新設改良	
(1) 舗装新設工事	1億 870万円
(2) 舗装整備工事	5,885万円
(3) 排水整備工事	1,979万円
(4) 道路改良・請負工事の単独事業	1億1,232万円
(5) 住宅・宅地関連公共施設整備事業	1億4,800万円
(6) 神影行在所線用地取得など	1億 円
(7) 地域改善対策事業	3億2,016万円
▷ 道路台帳整備	473万円
▷ 消防施設の整備	1,699万円
▷ 公共土木施設の災害復旧	499万円
▷ 合併処理浄化槽設置事業	389万円

広報公聴は月1回の「広報やさと」の発行、町づくり対話教室、町政モニターミーティングなどにより町民のみなさんとの対話を行政を行いました。

地籍調査は吉生・峯寺地区。上曾地区は登記完了となりました。町道の新設改良の中では、山崎地区の住宅・宅地関連公共施設整備事業と地域改善対策事業が大きなウェイトを占めました。

ゴミを処分する新治地方鹿芥焼却場への負担金は、8,619万円(対前年)置などです。

消防施設は防火水槽の新設、消防ポンプ自動車の更新、消火栓格納箱の設置などです。



町道飯塚山崎線の改良舗装  
の一部が完成 (下林地内)

比18.8%増となり、一層の減量化が望まれます。

## 人間尊重の豊かな人づくり

## より一層のゴミ減量化を

## 4 福祉・健康の確立 (主な内容と事業費)

▷ 社会福祉協議会委託金	739万円
▷ 民生委員協議会委託金	165万円
▷ 福祉団体の助成	223万円
▷ 地域改善対策事業	310万円
▷ 身体障害者福祉対策事業	79万円
▷ 広域老人センター運営管理	1,722万円
▷ 老人クラブ健全育成事業	319万円
▷ 家庭奉仕員派遣事業	509万円
▷ 高齢者敬老祝金及び記念品	755万円
▷ 敬老会助成	262万円
▷ 児童手当	3,762万円
▷ 要保護児童の措置（保育所関係）	3億9,182万円
▷ 老人保健事業（健康診査、健康教育、健康相談、訪問指導、健康手帳の交付）	1,601万円
▷ 結核・肺がん検診事業	511万円
▷ 健康づくり推進事業	54万円
▷ 高額療養費貸付金	513万円
▷ 石岡メディカルセンター運営費町負担金	317万円
▷ 母子保健事業	137万円
▷ 予防接種事業	652万円
▷ 献血推進事業	11万円



保育が必要な幼児のため町内に8ヵ所の保育所がある。その運動会

高齢化社会にむかって福祉・健康はますます重要になってきます。80歳以上

## 大切な高齢者の生きがい対策

上の方に対しても敬老祝金と記念品の授与、敬老会への助成、老人クラブ健全育成事業など高齢者の生きがい対策につとめました。

身体障害者や寝たきりの方には、家庭奉仕員と保健婦を定期的に派遣して身の回りの世話や安否を確認。町内にある8か所の保育所を充実させ、要保護児童の措置を講じてきました。また、予防対策として健康診査、成人病予防相談、健康教育などを実施。

死因割合の70%近くを占める循環器系疾患や悪性新生物（がん）の早期発見についてとめてまいりました。

平成3年第4回町議会定例会が12月2日から5日までの4日間にわたり開かれました。

平成2年度八郷町各会計決算の認定、一般会計・特別会計の補正予算など、議案19件が上程され、原案通り可決成立しました。

その中で「助役の選任につき議会の同意を求めることについて」の議案が上程され、空席になっていた助役には瓦谷の鈴木修照さんが選ばれ、12月3日に就任しました。鈴木さんは、長い間役場職員として勤務され、その後

同意を求めることについて」の議案が上程され、空席になっていた助役には瓦谷の鈴木修照さんが選ばれ、12月3日に就任しました。鈴木さんは、長い間役場職員として勤務され、その後

正常で明るい町建設のため、精励いたしたいと念じておりますので、みなさま一層のご指導、ご協力をお願ひいたします」と話していました。

一般会計の予算は歳入歳出それぞれ3,240万6千円を補正増して、予算総額73億8,478万5千円となりました。

特別会計では歳入歳出それぞれ民健康保険が1億6万円補正増し、総額19億2,006万円に、フラー・ヒル柿岡団地内汚水処理施設管理は1万5千円補正増し、総額1,886万2千円になりました。



鈴木修照さん

中央公民館長、町教育長の要職を経験。その豊富な知識と指導力は高く評価されています。

鈴木新助役は就任のあいさつの中で「この度、助役の大命を拝しました。申し上げるまでもなく助役の主任務は、町長の補佐と職員の監督です。もとより非才ではあります、初心を忘れず

さらに、水道事業会計は資本的収入の負担金を32万7千円補正増して、総額4億6,645万9千円に、資本的支出も、建設改良費を同額補正増して、4億8,196万円となりました。

ほかに、議員提案による「看護婦確保法の制定を求める意見書」が出され、町議会議長名で、内閣総理大臣、厚生大臣宛提出しました。これは日常化している看護婦の不足を、一刻も早く解消するため、看護婦の賃金、労働条件などの改善を求めるものです。高齢化社会をむかえ、医療の充実はますます大切なものとなつております。

## 平成3年第4回定例議会

### 助役に鈴木修照さん

みち  
てる

# 町立林小学校

「ギーギー」と激しいブレーキの音。「ドーン」という衝突音。

黄色の通学帽子が数メートルも吹きとび五年生位のジャージをはいた男の子が車の下敷きに。あたりは一瞬水を打つたよう静かになりました。やがて、あちこちから「フー」とため息がもれていきました。

これは、十一月二十二日、林小学校（関甲太郎校長）校庭で行われた交通安全フェスティバルのひとこま、模擬衝突実験の様子です。

同校前の県道は町内で最も交通量の激しい所であり、特に朝夕のラッシュ時は児童の登下校と重なって、児童たちは、いつも危険と隣り合わせの状態におかっています。



そこで、同校では、児童の交通安全に対する意識の高揚を図ることをねらって、八郷町農業協同組合、林保育所などの協力を得て一学期から準備を進め実施の運びとなつたわけです。

最後の、県警音楽隊によるマーチングドリル演奏は会場の人々を魅了しました。

そこで、同校では、児童の交通增加により六教室増築、現在児童三百三十三学級、職員十九名。

「健康でたくましい子」「自ら学ぶ子」「進んで働く子」を理想像に教育実践に励んでいます。

そこで、同校では、児童の交通安全に対する意識の高揚を図ることをねらって、八郷町農業協同組合、林保育所などの協力を得て一学期から準備を進め実施の運びとなつたわけです。

そこで、同校では、児童の交通量の激しい所であり、特に朝夕のラッシュ時は児童の登下校と重なって、児童たちは、いつも危険と隣り合わせの状態におかっています。

## 守ります交通ルール 登下校は危険な状態



県警の婦警さんから自転車の正しい乗り方を教わる四・五・六年生たち

当時は、PTA会員（白田正良会長）や祖父母、園児、児童など七百名近い集会となりました。

模擬衝突実験の外に、県警や石岡署の署員の方々から、実際に横断歩道の渡り方や正しい自転車の乗り方などの指導があり、全員真剣に取り組んでいました。保護者や祖父母の皆さん、シートベルトコンビンサー体験をしました。

最後の、県警音楽隊によるマーチングドリル演奏は会場の人々を魅了しました。

そこで、同校では、児童の交通量の激しい所であり、特に朝夕のラッシュ時は児童の登下校と重なって、児童たちは、いつも危険と隣り合わせの状態におかっています。

そこで、同校では、児童の交通安全に対する意識の高揚を図ることをねらって、八郷町農業協同組合、林保育所などの協力を得て一学期から準備を進め実施の運びとなつたわけです。

## 町長の日記帳から



十一月の主な動向はつぎのとおりです。

3日(日)菊地四郎顕彰式

4日(月)第三回町づくり対話教室

5日(火)日本防火協会より林保育所幼年消防クラブへビデオ贈呈

6日(水)水郡町議員研修会

8日(金)園部中学校校舎竣工式

10日(日)フラワーパークにてふるさとそば実演会

13日(水)戦没者追悼式

14日(木)県南四郡町村長会

15日(金)七五三合同祝、県道石岡下館線整備陳情

16日(土)健康家庭、虫歯のない三歳児表彰式

17日(日)県民ふれあいコンサート

20日(水)25日(月)郡町村長海外研修(オーストラリア)に参加

28日(木)北関東自動車道建設促進国会陳情、全国町村長大会

**自然の雄大さに驚嘆**

桜井肩夫

オーストラリア視察は、出島村長、新治村長、玉里村長、町会の事務職員と私の計五名で行きました。二十日の夕刻成田

雄大なすがすがしい自然の中でも青く澄みわたるオーストラリアでは、日本が失いかけている人々は生活しています。新聞を売り歩く少年、車の窓をふくアルバイトの子どもたちには、底抜けの明るさがありました。

# 秋の叙勲おめでとうございます

## 友部さんが勲六等

## 鈴木さんが勲七等受章

十一月三日「文化の日」、秋の叙勲の受章者が発表され、町から二人の方が晴れの栄誉に名を連ねました。

この栄誉に輝いたのは、大塚の友部三男さんと川又の鈴木茂雄さんのお二人で、友部さんが勲六等単光旭日章を、鈴木さんが勲七等瑞宝章をそれぞれ受章されました。

友部さんは、恋瀬農協組合長を昭和二十四年から農協合併の昭和四十年まで、合併後は八郷農協務を経て昭和四十一年から昭和五十年まで、長年にわたり八郷農協組合長を務められました。その後も茨城県農業協同組合中央会理事などの役職を務められ、農業の振興と発展に寄与された、これ

らの功績が認められたものです。

友部さんは受章にあたり「私を支えてくださった、組合員、役員の皆様のお陰です。私個人が受けたのではなく、私は、ただ皆様の代表ということです」と語られました。

また鈴木さんは、昭和二十二年、石岡専売出張所のたばこ耕作教師を委嘱され、以来、昭和四十九年まで葉たばこ生産技術指導業務一筋に歩んでこられました。鈴木さんは、自らも葉たばこを耕作、常に良質葉の生産のための技術改善を目指し、地域の葉たばこ耕作農家の安定化に努められました。これららの功績が認められたものです。

鈴木さんは、耕作教師時代を振り返るとき、「耕作教師時代を愛していました」と語りました。

り返り「夜間、時間に關係なく耕作者から連絡があり、指導でかけました。でも、頼りにされ、良いものができたと感謝されるときが一番うれしかったです」と懐かしそうに話され、また最後に「個人が受けたとは思いません。関係者皆さんのお陰です。心から感謝しています」と話しておられました。



友部三男さん（大塚）



鈴木茂雄さん（川又）

### 納税貯蓄組合が表彰

土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会長表彰が行われ、団体功労の部で、堀之内（小幡）納税組合（組合長 藤田慎一さん）が表彰を受けました。

納税貯蓄組合が表彰される理由は、これまでの貢献や活動に対するものであります。

なお、洋ランの女王とも呼ばれるカトレヤの栽培方法ですが、秋から春までは、日中摂氏二十度以上にならない窓辺に置き、

農林水産省では十月十八日の「統計の日」を記念して、毎年農林水産統計調査に協力している団体・農家にたいし、農林水産大臣までの感謝状を伝達しています。

町から次の農家の皆さんのが永年協力者として、この感謝状が授与されました。

柴一郎さん 小幡（農家経済調査）  
本多三夫さん 真家  
(プロイラー生産費調査)

期間中、洋ランの女王カトレヤをはじめ、ファーレノプシス（胡蝶蘭）、シンビジウムなど、さまざまな洋ランを多数展示する「洋ラン展」や「洋ラン即売会」が行われます。また、一月十二日午後一時三十分からは、洋ランの手入れと楽しみ方についての園芸教室も開催されますので、みなさまのご来園をお待ちしております。

十月まではレースのカーテン越しで管理します。夜間五度以下になると花芽が死んでしまうので、十一月になつても咲かないときは加湿するとよいでしょう。

花と緑の楽園  
茨城県 フラワーパーク

## 洋ランフェア カトレアなど多数展示



昨年の洋ランフェアの一部

## 同和問題の理解のために

つくろうとしました。「土農工商」の身分制度がそれです。

# ●最近気になる病気――

## 部落はなぜつくられたか



いうまでも  
ありませんが、  
人間は、一

けがえのない  
値打ちを持つ  
ている」とい  
う人間尊重の  
考え方は「基本的人権」として、  
日本国憲法で保障されています。  
しかし、部落の人たちは、侮辱  
や非合理的な偏見、嫌悪によって民  
主主義の世になった今でも、就職  
や結婚など、いろいろな点で差別  
を受けています。

### 部落はなぜ つくられたのか

部落問題は、過去のものである  
と考えるのは大きな間違いで、部  
落問題は、今も根強く残っている  
のです。このことは、人類普遍の  
原理である人間の自由と平等に関  
する重大な問題であり、真の民主  
国家を問われる国民的課題なので  
す。

部落が、いつごろ、だれによつ  
て、何のためにつくられたのかを

農民を支配するための  
一つの政策として  
部落はなぜ  
つくられたのでしょうか

農民を完全に押さえておく必要が  
ありました。農民を、貧しい生活  
で教育がうけられず、刀を持てな  
い身分に固定しました。その農民

占め、重要な生産に従事している  
特に、人口の八〇パーセントを  
农业の八〇パーセントを  
占めました。農民を、貧しい生活  
で教育がうけられず、刀を持てな  
い身分に固定しました。その農民

医学の進歩は著しく、現在では、ファイバースコープを通して肉眼的に食道・胃・十二指腸・胆道・肝臓・肺・膀胱・諸関節内、さらには心臓内部まで直接見ることができ、写真までとります。このことからも、幕府や大名が農民を支配しやすくするために、一つの政策として部落をつくったことが分かります。

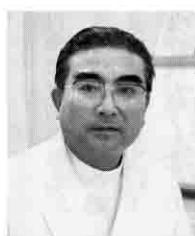
江戸時代になると、徳川幕府や大名は、城下の皮屋町に住む人々に警備や取締の仕事をやらせました。これを「長吏職」といいます。が、これがだんだん世の中の最下位層の「えた」という身分にされてしまいました。したがって、部落をつくったのは、幕府や大名であることが分かります。

部落は、城下町、宿場町、船の渡し場などにつくられ、農村にもつくられました。部落の人々は、住む場所、仕事、結婚、交際などで差別されました。人々の間に部落を差別する意識がだんだんにきぎみこまれ、差別することになんの罪の意識も感じなくなっています。

そこでは、何のために「えた」という身分をつくったのでしょうか。彼らは、自分たちが築いた地位を守るために、下から成り上がりたいが最も多く、大腸の深い部位にできたものでも三千分程度で終了します。術後の経過を見るため一日のみ入院するというコースがあります。

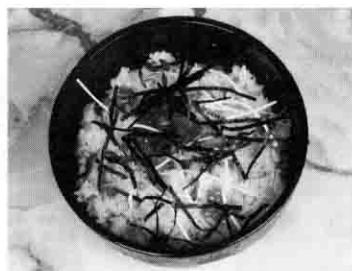
一般的です。医師会病院でも四十

石岡市医師会病院  
副院長 佐久間晃医師



## わたしの味自慢

さけごはん



食生活改善委員 川井 ふみ

○材料 (4人分)

米 3合

紅さけ (あま塩) 2切れ

酒 小さじ2

いくら あおじそ 干しのり かいわれ大根  
各少量

○作り方

①米は30分前に洗ってザルにあげておく。

②米と同分量の水、酒小さじ2はい、さっと水洗いして皮をむいた紅さけの切り身をのせふつうに炊く。

③炊き上がったら、紅さけの身をほぐしながら、よくませあわせる。

器に盛り、いくら、千切りにした青じそ葉、細切りの干し海苔を散らし、かいわれ大根をそえる。

## わが家のアイドル

父 宗一さん 母 みちいさん  
昭和63年9月7日生まれ (長男)

朝、寒いうちから外へ出て妹と砂遊びや三輪車に乗って遊んでいます。歌も大好きで、カセットを聞いたり大きな声で歌ったりしています。



♥家族からの一言

好きな食べ物は、豆やコンニャク、きのこ、魚介類など。  
小柄な体ですが、活発な子に育つてほしいと思います。

# 失われゆく 八郷の自然

(9)

## 幻の稲・ふゆいちご

今年の秋雨は異常だった。倒伏の稻が多かった。天候に依存する以上自然を変える訳にはいかない。このような悪天候も日本の歴史上にはたびたびあつたことで、八郷の歴史や伝承にも今年以上の苦難が伝えられている。

## 汗した作物に人々は救われる

たる技術大国である。

この悪条件から農民を救つた稲が町に作付けされていた。草丈が超ミニで芒が異常に黒長く「股クグリ」とか、「小丈六石」とか呼ばれていた。施肥料を多くしても倒伏しない。肥料を多くし、管理に努め稲丈をへそまでにすると十石とれるといわれた。収穫で計量

した江戸時代に開発された品種にして、六石の収量はややオーバーである。しかし、倒伏に強く収量も多かつたが食味やおだがけ、脱穀、稲の利用などの面で、短幹が必ずしも満点ではなかつた。稲の利用の多かつた当時としては、平年作の際にはその長所が發揮できず、八郷からこの稲は消滅した。

いま日本は世界に冠

して、この超短幹の稲が収穫されているのは不明であるが、二千年にわたる稲作への努力の途で、このような特徴のある稲を開発し、悪天候や重税に対応してきた先祖に敬服するほかない。

日本の稲作は、いま世界を相手に新しい展開を迫られている。先祖のこの努力が、これから対応に活用されれば必ず良い結果になるであろう。

いま八郷は冬枯れを日々深めているが、峰寺あたりの山道を辿れば、つる性の野イチゴが見られる。葉は緑鮮やか、ルビーの輝きのフユイチゴとミヤマフユイチゴの二種類だ。女峰イチゴを知らない古代人はグレメだった。

日本の自然は人に優しい。八郷の野山は美しい。守り育てるに値するすばらしい国土だ。中央公民館長 軽部豊

# ひらひらの広場

習字コーナー

評 玄潮会 森 浩亭

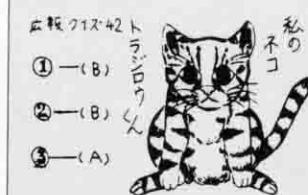
柿岡小六年 森 玲香

柿岡小二年 鈴木 全

このページは、皆さんができるページです。  
あなたのご意見や作品をお待ちしています。

私も  
ひとこと

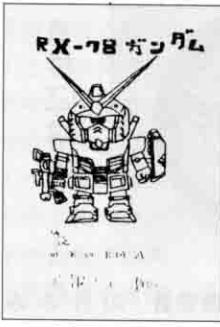
大増 川上智英(9)



山崎 松平房子(12)



川又 木村和子



山崎 田口裕海(10)

♦ 小学生を守る対策はどうなっていますか。車だってギリギリにすれちがう道のはしを通っているんですよ。

道路の整備を待ついたら、莫大な費用と時間がかかります。まず町で、スクールバスを確保できないでしょう。さらには町営バスを八郷の交通網として考えていただきたいと思います。

夕方の5時過ぎると、暗闇のようになってしまふ八郷の道。仕事の帰路、一生懸命下校する自転車の中高生をみうけます。真っ暗な夜道を下校しなければならない学生を守る対策はどうなっていますか。車だってギリギリにすれちがう道のはしを通っているんですよ。

川又 小松崎弘美 (31)

♦ 児童・生徒の交通安全については、各学校でそれぞれ独自の対策を講じておりますが、子供たちの安全を守ることは、まず運転者の思いやりが大切かと考えます。

スクールバスの運行については、下校時間帯のずれなど、学校運営上の問題

題も解決しなければならず、難しいことともあります。今後とも皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

学校教育課

フ ラワーロードのコスモスがとてもきれいに咲いています。道行く人の心が洗われるようです。心やすらぐ一時を車で通る人も味わえるのではないか。迷惑だつた

来年もみごとに咲いてくれることを願っています。ありがとうございます。

下林 安達一水 (64)

交通安全

さうとする

雨 宿りして盆栽に青蛙

今年は、雨また雨の日でミニ菜園の野菜も腐ってしまった。去年の分と来年の分まで、まとめて降ったのだと



上林 富田祐一

フラワーパークの  
入場券がペアで当たるよ

広報クイズ 45

3つの答えの中から正解を選び  
ハガキに書いて送ってください。

1. 平成2年度一般会計歳入決算額はいくらか?

- (A) 83億4278万円  
(B) 82億6559万円  
(C) 81億8991万円

2. では、平成2年度一般会計歳出決算額はいくらか?

- (A) 74億425万円 (B) 75億213万円  
(C) 76億962万円

3. 陛下に献上した八郷の名産は?

- (A) 百目柿 (B) 松本早生  
(C) 富有柿

**〔応募の方法〕**

☆ハガキに広報クイズ45と書き、  
答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとこと」へのご意見やご感想などを書いて送ってください。イラストやマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラワーパークの入場券をプレゼントします。

☆締切日 平成4年1月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡  
2009-3 八郷町役場広報課

☆当選者の発表 本紙2月号

**〔広報クイズ43の当選者の発表〕**

正解は1-B、2-B、3-Aでした。  
応募38通、正解36通の中から次の10名が当選しました。

友部信子(山崎) 駒場香央里(吉生)  
市村幸枝(上林) 川上智英(大増)  
小林清美(月岡) 松本記代子  
(真家) 富田静(下青柳) 川井ユキ  
(上林) 木村和子(川又) 小松崎あい(川又) =敬称略=



月岡 萩原志づ



山崎 友部淳子(9)

●やさと文芸――

俳	句	綿引	鼓峰選	短歌 吉田次郎選
山裾を茜に染めて柿の里	東成井	東成井	東山崎	東山崎 小松みき
軒下の菊に大蜂来てをりし	上曾	上曾	大和田	大和田 利
夜半より又秋雨の音しきり	山崎	五鹿	鈴木君江	鈴木君江
望み叶つて居屋建て直し父母を迎へる嬉し顔	足立	喜一郎	大介	大介
張った意地なら花実らせて狭い世間も振る大手	中戸	喜人	喜一郎	喜一郎
今日は退院迎へる嫁御姑母は全快目に涙	月選	喜人	江	江
上曾	喜人	利		
足立	喜人			
喜一郎	喜人			

「交通事故にあって、ボクこんな姿になっちゃった。皆も気をつけてね」  
上林の路上で死んでいたタヌキさん



や  
さ  
と  
点  
描

# まちの話題できごと

身近な出来事や地元の話題をおよせください

(連絡先・広報課内線一一六)

## 富有柿を陛下に献上



今年も八郷名産の富有柿を、町柿振興協議会（会長・上田森之助）から陛下に献上。十一月十九日、皇居と宮内庁に二箱ずつ届けられました。

このほど献上されたのは、真家の鈴木昇さん、真家初男さん、穂坂栄さん、宮

ヶ崎の大槻繁さんら四人が丹精こめて生産したものです。

献上前日、役場会議室に持ち寄られた柿は、町長はじめ、生産者の皆さんが白手袋をはめ、ていねいに選別、木の箱に詰められました。

中島智恵子さん（部原・23歳）  
スポーツなら見るのもするのもなんでも好きです。理想の男性は包容力のある人。



## クロッケー大会67チーム参加

秋季町民クロッケー大会が、十一月六日、総合運動公園で開催されました。

大会には、六十七チームが出場。ロックに分かれトーナメント戦で行われました。各ロックの優勝は、次のとお



## 八郷サッカースポ少県大会出場

第十八回茨城県サッカースポーツ少年団大会が、十一月十七日、結城市運動公園で開催されました。この大会に、県南地区大会を勝ち抜いた八郷サッカースポーツ少年団チームが出席。笠間市チーム

に一回戦で破れはしましたが、イレブンたちは力一杯戦いました。

八郷サッカースポーツ少年団は、昨年七月に発足。現在、小学一年生から六年生まで約五十名が活動しています。

ありがとうございます



○各小中学校及び中央公民館へ夏休み子ども映画会収益金から図書百二十冊  
夏休み子供会映画会実行委員会  
○小幡保育所へジグソーパズル全園児分（七十七組）

○小幡 博進紙器株式会社  
○柿岡保育所へチューリップ球根五百球  
●Eロック 林第三戸ノ内竜ノ口  
●Fロック 小桜第五ノ3

五百球

柿岡 渡辺幸治

ときめき  
ティータイム



## 八郷駅伝、南中女子がV5達成

第五回八郷駅伝競走大会が、十一月一日、一般・高校生・中学生合わせて二十チームが参加して行われました。



### 秋空の下、サイクリング

町民サイクリング大会が、十一月三十日、小学生からお年寄りまで二十一名が参加して行われました。

当日は天候に恵まれ、澄んだ秋空のもと、ペダルも軽やかに中央公民館を出発しました。上曾、吉生を経由して、十三

塚へ。柿狩、ミカン狩を楽しみ、次はフ

ラワーパークへ。秋バラに囲まれお弁当を広げたり、園芸教室にも参加したり、

秋晴れの一日、皆さんサイクリングで楽しい一時をすごしました。

### 郡大会で寺田チーム優勝

十一月十七日、新治郡球技大会お父さんソフトボールの部が町総合運動公園で行われ、町代表として柿岡寺田チームが出場、みごと優勝しました。

大会は、各町村で予選会が行われ、それぞれ優勝した六チームが出場、トーナメント戦で行われました。



### アマチュアゴルフ 八郷が四位入賞

第四回県市町村対抗アマチュア

ゴルフ選手権大会第一会場予選会が行われ八郷から出場した友部章矢口昭・宮城和夫・伊藤実・廣瀬正身・小林利光・野村正一・土佐宏幸・河合達也さんらのチームが四位に入賞、決勝大会の出場権を手にしました。

同予選会は、十三チームが参加、上位四チームが決勝戦に出場できるものでした。

○同保育所へ着せ換え人形十体  
柿岡 深作 久

○小幡小学校へ八郷町旗一枚  
小幡 入山次男

細谷 飯島成典

上青柳 桜井茂幸

○朝日小学校へ各種機材等の貸与

柴内 飯島義昭

○同小学校へ優勝カップ、トロフ

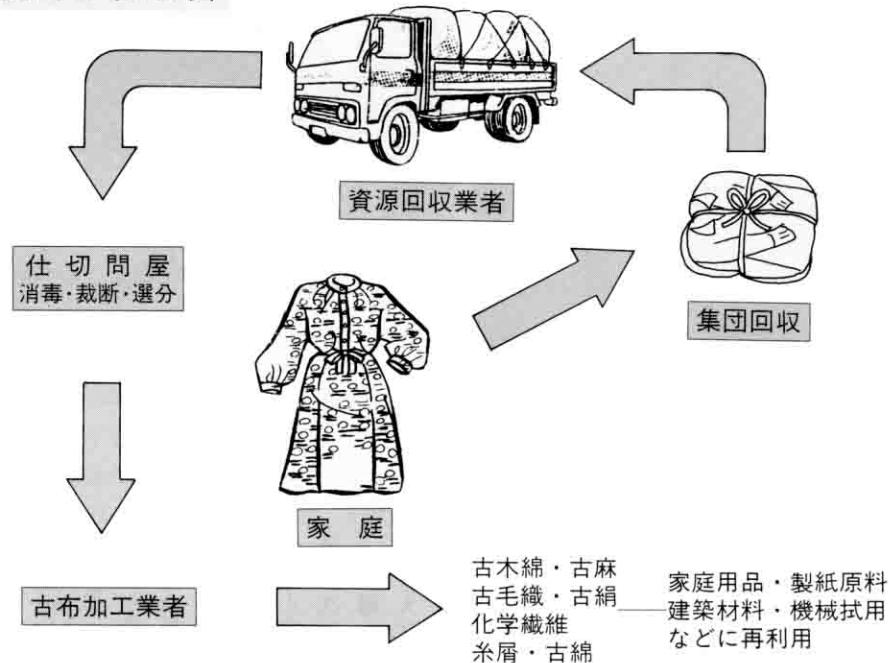
イ・五個 仏生寺 酒井良之助

○同小学校へ国旗掲揚柱

小野越 鴻巣 仁

訂正 先月号掲載の湘南合成樹脂製作所寄贈のテレビは中央公民館への寄贈です。訂正いたします。

## 古布のリサイクル図



# 限りある資源の再活用を

増え続けるゴミの問題は、どこかし、要らなくなつて捨てるゴミの中に、再活用できるものが、まだたくさんあります。

たとえば流行遅れや体に合わなくなつた衣類、古くなつたシーツなど身の回りの衣類はすべて再活用することができます。断熱材や防音材、それにインテリア材、私たちの身近な住環境を見渡しても、至るところ古布が活用されています。

また、ゴミの中では、なんといつても紙のゴミがもつとも多く、燃えるゴミの半分近くに相当します。古紙活用はエネルギーの節約にもなり、再生すれば、使用エネルギーも新しくつくる場合の三分の一から五分の一ですみます。

## 資源ゴミは第一日曜

ところで、町では毎月第一日曜日を資源ゴミの回収日と定め、古布や紙類の再活用をはかつています。ぜひご協力ください。

ゴミを集積所に出す時は、次のこととに注意してください。

①収集日を守って集積所をきれいにする。

②事業系のゴミは、直接焼却場へ持っていくか、収集業者と契約して処理するか、にしてください。

③大型冷蔵庫、洗濯機などは、直接焼却場へ持つていいってください。

④燃えないゴミは必ずコンテナに入れて。コンテナ以外のものは、引き取らない場合があります。

⑤コンテナのない方は、商工観光課にご連絡を。一箱六百五十円でお分けします。

なお、年末はゴミの量が多くなり、収集が困難になる恐れがあります。ご家庭にあるゴミは、なるべく早く出してください。年末の大掃除でゴミが大量に出た時や収集日以外に出た場合は、焼却場へ自己搬入してください。年末年始のゴミの受付は、十二月二十八日までは平常通り、二十九日から一月三日まで休み、一月四日より平常通りです。

## 家庭から発生する紙資源

種類	具体例	整理の仕方	回収できないもの
新聞	新聞紙	ヒモで十字にしばる。	家庭から発生する紙資源
雑誌	週刊誌・月刊誌	カレンダーの紙、模造紙などは雑誌にはさんで出す。ヒモで十文字にしばる。	
紙箱	靴・ワイシャツ・洗剤・菓子などの空箱	平たくのばしてまとめる。	
ダンボール	ミカン・家電製品の空箱など		